

赤色光を選択的に透過させるネットによる トルコギキョウ伸長効果

福島県農業総合センター浜地域研究所

1 部門名

花き—トルコギキョウ—作型・栽培型

2 担当者

三田村敏正・門田敦生・斎藤幸平・渡邊仁司・常盤秀夫

3 要旨

トルコギキョウの抑制栽培では、夏期の高温により茎が短く開花してしまい、ボリューム不足が問題となっている。これに対し、銀色の遮光ネットの代わりに赤色を選択的に多く透過させる遮光ネット(商品名「ネオシェード涼紅」、図1)を使用することで解消することができる。

- (1) 銀色の50%遮光ネット(銀色50%)と比べ、切り花長が長くなる(表1)
- (2) 無処理と比べて、切り花長が長くなり、節数が多くなる(表2)
- (3) 採花盛期は、銀色遮光ネットとほぼ同等で(表1)、無処理より7日遅くなる(表2)

表1 遮光ネットの色の違いがトルコギキョウの切り花品質に及ぼす影響

品 種	試験区	採花盛期	切り花重 (g)	切り花長 (cm)	節数	茎径 (mm)	有効 蕾数
ロベラピンク	赤色50%	10月20日	61.4	63.4	13.1	4.3	4.4
	銀色50%	10月22日	52.2	52.7	12.3	4.2	4.0
ロベラグリーン	赤色50%	10月27日	45.5	53.1	12.4	4.1	3.0
	銀色50%	10月27日	41.5	45.9	11.8	4.1	2.5

- 1) 定植は2014年7月16日 2) 遮光ネットはハウスの外張りに被覆した
- 3) 遮光ネットによる被覆は7月16日から8月31日まで行った 4) 採花盛期は採花本数が50%を越えた日
- 5) 有効花蕾数は、総花蕾数のうち未開花のもので長さ2cm以上の花蕾数
- 6) *はt検定により品種間に5%水準で有意差あり

表2 赤色遮光ネットがトルコギキョウの切り花品質に及ぼす影響

品 種	試験区	採花盛期	切り花重 (g)	切り花長 (cm)	節数	茎径 (mm)	有効蕾数
ロベラグリーン	赤色50%	10月9日	51.6	78.9	15.0	4.2	6.0
	無処理	10月2日	54.6	72.6	13.7	4.5	5.6
ロジーナ ピンクピコティ	赤色50%	10月8日	51.6	68.5	14.0	4.2	4.7
	無処理	10月1日	50.1	62.4	13.1	4.2	4.5

- 1) 定植: 2015年7月16日 2) 赤遮光ネットはハウスの内張りとして展張、無処理は遮光ネットなし
- 3) ネットは定植日から8月31日まで展張した 4) 採花盛期は採花本数が50%を越えた日
- 5) 有効蕾数は未開花のもので長さ2cm以上の花蕾数 6) *はt検定により5%水準で品種間で有意差あり

4 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 平成23年度～27年度
- (2) 研究課題名 抑制作型トルコギキョウの高品質安定栽培技術の確立
- (3) 参考となる成果の区分 (指導参考)

5 主な参考文献・資料



図1 使用した遮光ネット